

平成31年3月27日
資料提供

県産本格梅酒44種の「梅酒マッピング図」を作成しました！



和歌山県では、梅の消費拡大を目的に「本格梅酒」の認知度向上に向けた取組を進めており、県内外に「本格梅酒」の魅力をPRしているところです。

このたび、さらなる本格梅酒のファンを増やすため、「本場・紀州産梅酒の会」へ呼びかけ、20生産者の協力を得て「梅酒マッピング図」を作成しました。

この「梅酒マッピング図」は、梅酒ソムリエである金谷優氏監修のもと、44種の本格梅酒を梅酒の特徴である甘味(辛口～甘口)、香味(芳醇～淡麗)により分類の上、★印で酸味の度合いを表し、消費者が好みの味を選択する一助となるようマッピング図にまとめています。

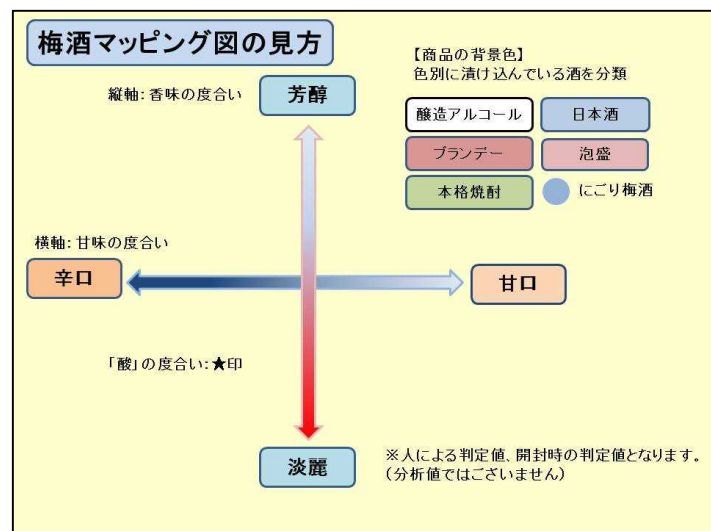
今回作成した「梅酒マッピング図」は、当課ホームページ(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071700/d00201192.html>)で公開し、県庁食品流通課、各振興局、わかやま紀州館に設置するとともに、各種商談会等で梅酒生産者が販売促進活動に活用し、本格梅酒の認知度向上を図ります。

「本格梅酒」とは、日本洋酒酒造組合が制定した自主基準であり、うめ・糖類・酒類のみを原料とし、酸味料等を使用していない梅酒。

「本場・紀州産梅酒の会」は、県内の梅酒生産者等31事業者と県で構成し、県産梅酒の知名度の向上と販売数量の拡大を図ることを目的にPR活動を実施しています。



(監修)
一般社団法人 梅酒研究会理事
梅酒ソムリエ 金谷 優氏



問い合わせ先	
担当課	食品流通課
担当者	鳥居、米澤
電話	073-441-2814